

山中温泉ゆけむり健康村の施設活用に係る
公募型プロポーザルの審査会及び審査基準表

【審査会】

審査会の委員は、副市長等及び外部有識者をもって充てる。

【審査基準】

評価項目		評価基準	配点	評価 係数	評価点
提案内容	施設の目的と活 用の方針	地域の特性や課題、対象施設の経 緯を理解し、公募の趣旨に沿った 施設の目的・方針が示されている か。	15		
	事業計画内容	事業者等による自由な発想・発案 を活かした事業計画となっている か。	10		
	施設の利活用	対象施設の一体的な管理と有効活 用が図られた提案であるか。	10		
	地域への貢献	地域の活性化や魅力向上など、地 域貢献に資する提案であるか。	10		
	公費負担	市の負担が最小限に抑えられた提 案であるか。	10		
事業の 実現性	財務状況	提案事業者の財務状況、経営状況 は健全であるか。	10		
	資金調達の 確実性	必要資金の概算、事業の収支計 画、資金調達方法（各種補助金・ 助成金 を含む。）は確実性のある 内容であるか。	10		
	事業の継続性	持続可能な施設運営を目指すた め、事業の継続性に期待できる か。	10		
	事業の実施体制	提案した事業に対する適切な体制 が確保されているか。	5		
	公の施設の管理 実績	公の施設の管理実績は十分有する か。	5		
	意欲	事業に取組む意欲を強く感じられ るか。	5		
合 計			100		

【評価方法】

評価点は「配点×評価係数」とし、評価係数は次のとおりとする。

評 価	評価係数
A：非常に優れている／高度な能力がある	1.0
B：優れている／十分な能力がある	0.8
C：平均的である／平均的な能力がある	0.6
D：やや劣っている／物足りない	0.4
E：劣っている／不安がある	0.2

【評価に関する考え方】

評価項目		評価基準	考え方
提案内容	施設の目的と活用の方針	地域の特性や課題、対象施設の経緯を理解し、公募の趣旨に沿った施設の目的・方針が示されているか。	地域性などとの親和性を評価するもの。
	事業計画内容	事業者等による自由な発想・発案を活かした事業計画となっているか。	これまでに拘らず、斬新かつ人々を焚きつけ、あるいは惹きつける提案であるかを評価するもの。
	施設の利活用	対象施設の一体的な管理と有効活用が図られた提案であるか。	施設のエリア全体が一体かつ有効、効果的に活用された提案であるか評価するもの。 複数業態の提案である場合はその連動性を評価する。
	地域への貢献	地域の活性化や魅力向上など、地域貢献に資する提案であるか。	「賑わい」や「周囲への裨益」を希望する地域住民の期待に沿うものであるかを評価するもの。 例えば、山中温泉やろくの里などとの相乗効果など。
	公費負担	市の負担が最小限に抑えられた提案であるか。	イニシャルコスト、ランニングコストが最小限に抑えられた提案か評価するもの。
事業の実現性	財務状況	提案事業者の財務状況、経営状況は健全であるか。	事業を遂行する者として、信頼できる財務体質・規模感であるか評価するもの。
	資金調達の確実性	必要資金の概算、事業の収支計画、資金調達方法（各種補助金・助成金を含む。）は確実性のある内容であるか。	事業を遂行する資金計画の現実性を評価するもの。
	事業の継続性	持続可能な施設運営を目指すため、事業の継続性に期待できるか。	不測の追加公費負担が無く、継続して事業が行える提案であるか評価するもの。
	事業の実施体制	提案した事業に対する適切な体制が確保されているか。	1回目の公募が実現せず終了となったことから、実現性を評価するもの。
	公の施設の管理実績	公の施設の管理実績は十分有するか。	
	意欲	事業に取り組む意欲を強く感じられるか。	